

NIC Autotec, Inc.



第 50 期

定時株主総会 参考資料

50th Ordinary General Meeting of Shareholders

エヌアイシ・オートテック株式会社

2021年 6月 26日



Contents 目次

1	連結経営指標等の推移	3
2	当社経営指標等の推移	4
3	業績推移 - 売上高・経常利益・(親会社株主に帰属する)当期純利益	5
3	業績推移 - 純資産/総資産	6
3	業績推移 - 1株当たり純資産額・1株当たり当期純利益	7
4	セグメント別売上高の状況	8
5	連結財務諸表	9
6	財政状態の分析	10
7	経営成績の分析〔連結損益計算書(2020年4月1日から2021年3月31日まで)〕	11
8	会社概要	12
9	沿 革	13
10	3つの事業部門	14・15
11	国内事業拠点	16
12	立山第3工場 2022年4月稼働開始	17
	NIC Autotec 製品のご紹介	18~22
	本資料について	23

回次		第46期	第47期	第48期	第49期	第50期
決算年月		2017年3月	2018年3月	2019年3月	2020年3月	2021年3月
売上高	(千円)	8,088,753	9,260,778	8,715,190	6,614,552	6,649,521
経常利益	(千円)	833,708	1,032,716	746,710	176,938	220,688
親会社株主に帰属する当期純利益	(千円)	551,582	695,663	492,371	100,433	136,355
包括利益	(千円)	619,504	725,520	428,516	44,884	209,309
純資産額	(千円)	4,157,147	4,631,834	4,831,497	4,643,482	4,634,829
総資産額	(千円)	7,214,958	8,386,222	8,203,116	7,431,294	8,138,653
1株当たり純資産額	(円)	762.95	850.09	886.69	852.21	850.64
1株当たり当期純利益	(円)	101.23	127.67	90.36	18.43	25.02
自己資本比率	(%)	57.6	55.2	58.9	62.5	56.9
自己資本利益率	(%)	14.1	15.8	10.4	2.1	2.9
株価収益率	(倍)	18.9	12.8	8.9	43.4	35.6
営業活動によるキャッシュ・フロー	(千円)	278,714	556,092	612,256	390,388	1,140,862
投資活動によるキャッシュ・フロー	(千円)	203,015	693,210	231,933	512,404	163,119
財務活動によるキャッシュ・フロー	(千円)	25,079	371,830	304,511	175,429	188,708
現金及び現金同等物の期末残高	(千円)	308,801	545,329	617,831	671,945	1,461,114
従業員数〔外、平均臨時雇用者数〕	(名)	190〔46〕	223〔47〕	251〔36〕	254〔35〕	255〔32〕

(注) 1. 売上高には、消費税等は含まれておりません。

2. 従業員数欄の〔内書〕は、臨時従業員の年間平均雇用人員(1日8時間換算)であります。

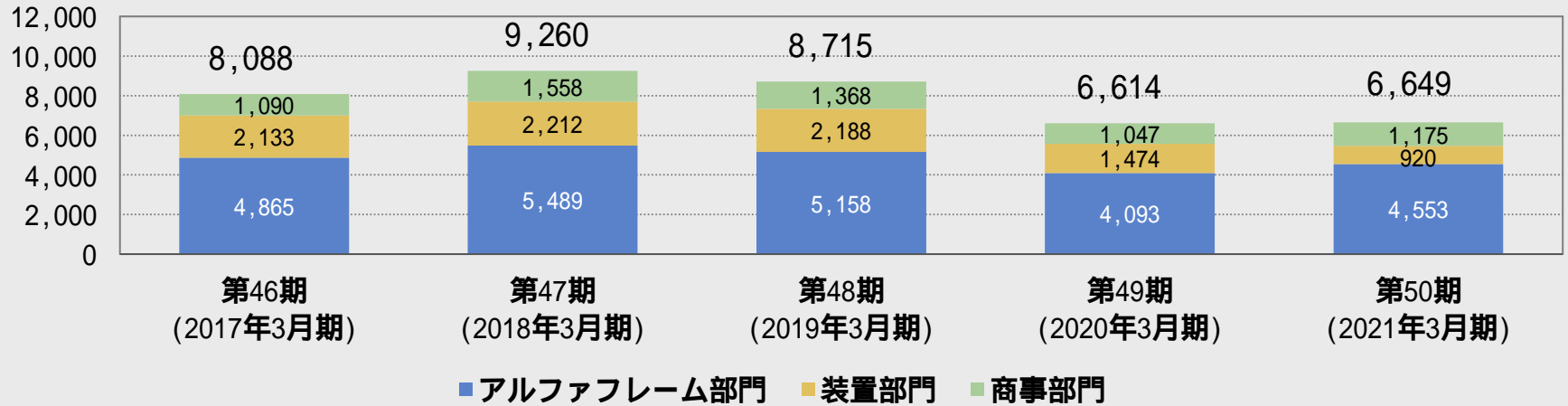
回次		第46期	第47期	第48期	第49期	第50期
決算年月		2017年3月	2018年3月	2019年3月	2020年3月	2021年3月
売上高	(千円)	8,081,448	9,259,861	8,683,344	6,567,071	6,620,076
経常利益	(千円)	880,864	1,088,010	812,257	227,139	266,543
当期純利益	(千円)	598,595	685,821	468,594	150,079	182,326
資本金	(千円)	156,100	156,100	156,100	156,100	156,100
発行済株式総数	(株)	5,500,000	5,500,000	5,500,000	5,500,000	5,500,000
純資産額	(千円)	4,194,507	4,653,576	4,828,272	4,715,034	4,744,778
総資産額	(千円)	7,248,550	8,392,840	8,183,886	7,483,572	8,218,131
1株当たり純資産額	(円)	769.81	854.08	886.14	865.36	870.83
1株当たり配当額(内、1株あたり中間配当額)	(円)	30()	39(16)	39(19)	39(19)	41(20)
1株当たり当期純利益	(円)	109.85	125.87	86.00	27.54	33.46
自己資本比率	(%)	57.9	55.4	59.0	63.0	57.7
自己資本利益率	(%)	15.2	15.5	9.9	3.1	3.9
株価収益率	(倍)	17.4	13.0	9.3	29.0	26.6
配当性向	(%)	27.3	31.0	45.3	141.6	122.5
従業員数(外、平均臨時雇用者数)	(名)	183〔46〕	214〔47〕	242〔36〕	242〔35〕	244〔32〕

(注) 1. 売上高には、消費税等は含まれておりません。

2. 従業員数欄の〔内書〕は、臨時従業員の年間平均雇用人員(1日8時間換算)であります。

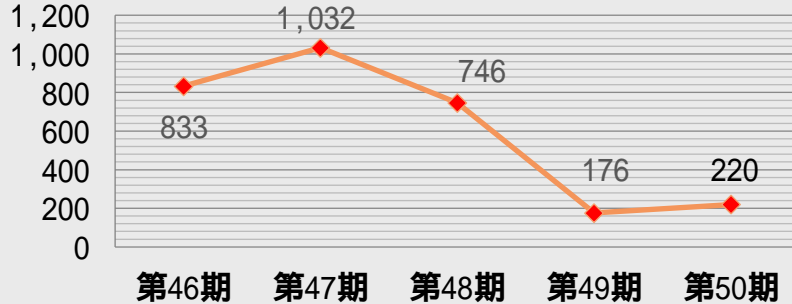
売上高

単位：百万円



経常利益

単位：百万円



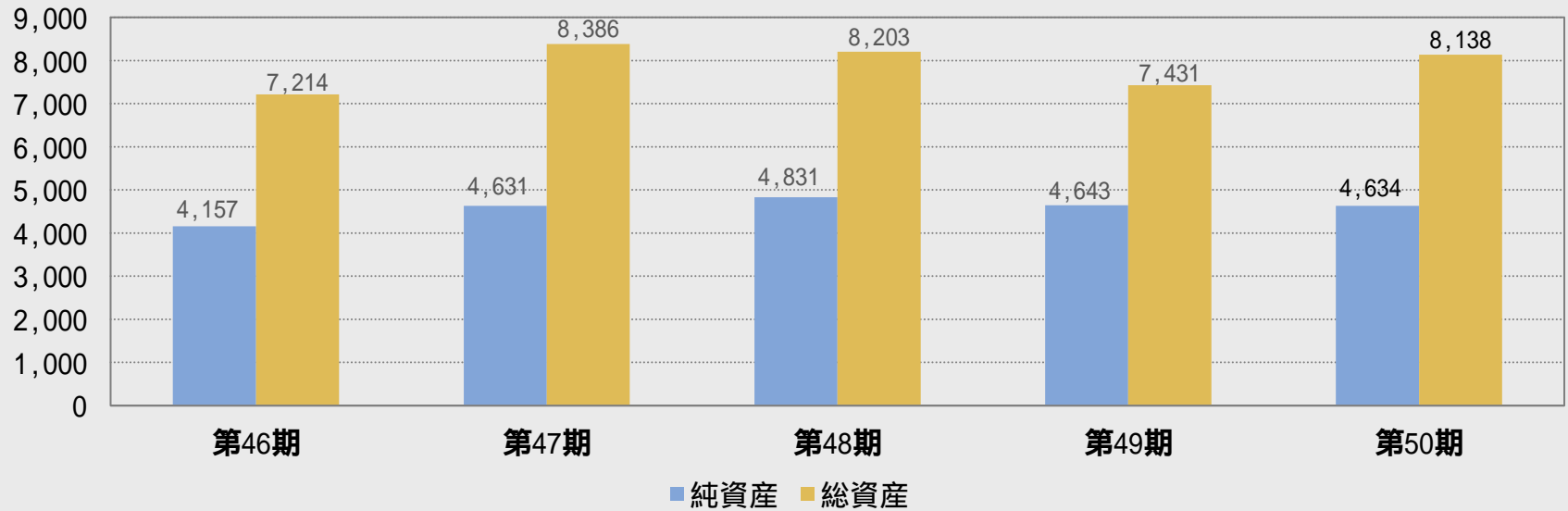
親会社株主に帰属する当期純利益

単位：百万円



純資産額 / 総資産額

単位：百万円

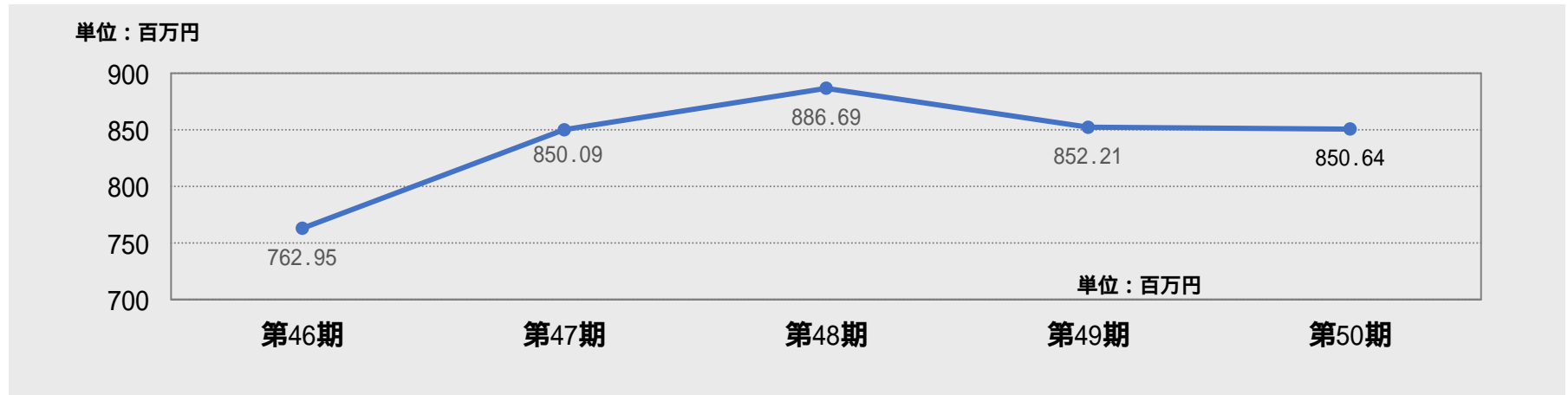


財政状態の分析

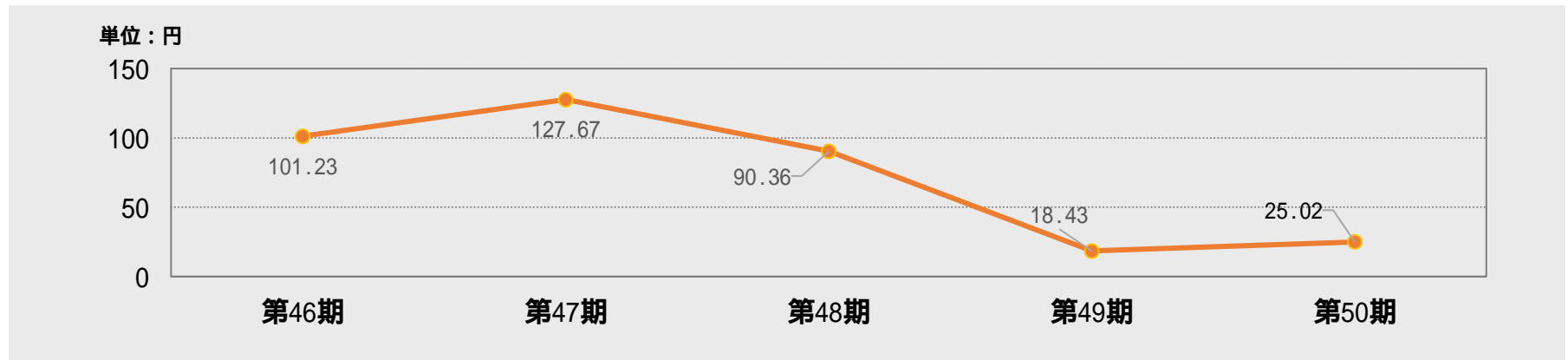
当連結会計期間末における総資産は、前期末と比べ707百万円増加し、8,138百万円となり、負債合計は、前期末と比べ716百万円増加し、3,503百万円となりました。正味運転資本(流動資産から流動負債を控除した金額)は2,531百万円であり、流動比率は206.5%であります。

なお、当連結会計年度末の純資産合計は、前期末と比べ8百万円減少し、4,634百万円となりました。自己資本比率は56.9%となっております。

1株当たり純資産額



1株当たり当期純利益





アルファフレーム部門

アルファフレーム部門におきましては、一般顧客向けの販売では、2020年5月以降、COVID-19の影響で従来の営業活動に支障が出ていたものの、オンラインによる営業活動においてその効果をより発揮できる当社独自の「カクチャ™」及び「マーキングシステム™」を活用した作図案件や新規引合い案件は堅調に推移いたしました。また、大口顧客向け継続案件は、第2四半期以降より受注は順調に推移したことにより売上高が増加いたしました。

この結果、当部門の売上高は4,553百万円（前期比111.3%）となりました。



装置部門

装置部門におきましては、前期末に複数大型案件の納入が完了したことによって第2四半期までは装置製作工程が谷間となるものの、第3四半期以降より回復すると見込んでおりました。しかしながら、COVID-19の影響及び自動車部品関係では電動化など市場の変化に向けて設備投資に慎重な姿勢が見られ、来期への計画延期となるものも出てまいりました。

この結果、当部門の売上高は920百万円（前期比62.4%）となりました。



商事部門

商事部門におきましては、主要顧客各社ともCOVID-19の影響を受け、第2四半期までは生産調整が計られたことにより消耗品や治工具類の売上高は大きく減少しましたが、第3四半期以降は緩やかな回復基調となりました。また、機械設備関係については通期に渡り堅調な受注があり、前連結会計年度よりも売上高は大幅に増加いたしました。

この結果、当部門の売上高は1,175百万円（前期比112.2%）となりました。

連結貸借対照表

(2021年3月31日現在)

科目	金額(千円)
資産の部	
流動資産	4,907,941
固定資産	3,230,712
有形固定資産	2,822,647
無形固定資産	37,048
投資その他の資産	371,016
資産合計	8,138,653
負債の部	
流動負債	2,376,405
固定負債	1,127,418
負債合計	3,503,824
株主資本	
資本金	4,543,688
資本剰余金	156,100
利益剰余金	145,636
自己株式	4,276,743
その他の包括利益累計額	34,791
非支配株主持分	91,072
純資産合計	68
負債及び純資産合計	4,634,829
	8,138,653

連結損益計算書

(2020年4月1日から2021年3月31日まで)

科目	金額(千円)
売上高	6,649,521
売上原価	5,264,091
売上総利益	1,385,429
販売費及び一般管理費	1,167,420
営業利益	218,008
営業外収益	12,360
営業外費用	9,681
経常利益	220,688
税金等調整前当期純利益	220,688
法人税等	84,375
当期純利益	136,312
非支配株主に帰属する当期純利益	42
親会社株主に帰属する当期純利益	136,355



<p>流動資産</p>	<p>当連結会計年度末における流動資産の残高は、前年度末と比べ591百万円増加し、4,907百万円となりました。これは主に、現金及び預金が789百万円、仕掛品が91百万円、それぞれ増加した一方で、受取手形及び売掛金が30百万円、電子記録債権が23百万円、商品及び製品が34百万円並びに原材料及び貯蔵品が31百万円、それぞれ減少したことなどによります。</p>
<p>固定資産</p>	<p>当連結会計年度末における固定資産の残高は、前年度末と比べ115百万円増加し、3,230百万円となりました。これは主に、機械装置及び運搬具(純額)が53百万円、リース資産(純額)が67百万円、投資有価証券が100百万円、それぞれ増加した一方で、建物(純額)が95百万円減少したことなどによります。</p>
<p>流動負債</p>	<p>当連結会計年度末における流動負債の残高は、前年度末と比べ794百万円増加し、2,376百万円となりました。これは主に、支払手形及び買掛金が391百万円、未払法人税等が72百万円、1年内返済予定の長期借入金が200百万円、それぞれ増加したことなどによります。</p>
<p>固定負債</p>	<p>当連結会計年度末における固定負債の残高は、前年度末と比べ78百万円減少し、1,127百万円となりました。これは主に、リース債務が41百万円増加した一方で、長期借入金が131百万円減少したことなどによります。</p>
<p>純資産</p>	<p>当連結会計年度末における純資産は、前年度末と比べ8百万円減少し、4,634百万円となりました。これは主に、親会社株主に帰属する当期純利益の計上136百万円があったものの、配当金の支払い217百万円があったことなどにより、利益剰余金が81百万円減少したことや、その他有価証券評価差額金が65百万円増加したことなどによります。</p>

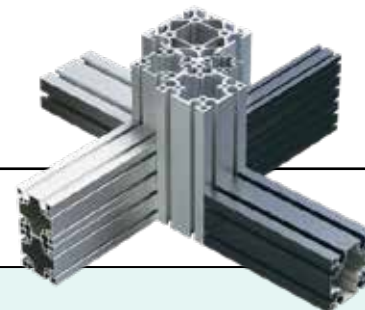


<p style="text-align: center;">売 上 高</p>	<p>アルファフレーム部門においては、一般顧客向けの販売では、2020年5月以降、COVID-19の影響で従来の営業活動に支障が出ていたものの、オンラインによる営業活動においてその効果をより発揮できる当社独自の「カクチャ™」及び「マーキングシステム™」を活用した作図案件や新規引合い案件は堅調に推移いたしました。また、大口顧客向け継続案件は、第2四半期以降より受注は順調に推移したことにより売上高が増加いたしました。</p> <p>装置部門においては、前期末に複数大型案件の納入が完了したことによって第2四半期までは装置製作工程が谷間となるものの、第3四半期以降より回復すると見込んでおりました。しかしながら、COVID-19の影響及び自動車部品関係では電動化など市場の変化に向けて設備投資に慎重な姿勢が見られ、来期への計画延期となるものも発生したため、売上高は減少いたしました。</p> <p>商事部門におきましては、主要顧客各社ともCOVID-19の影響を受け、第2四半期までは生産調整が計られたことにより消耗品や治工具類の売上高は大きく減少しましたが、第3四半期以降は緩やかな回復基調となりました。また、機械設備関係については通期に渡り堅調な受注があり、前連結会計年度よりも売上高は大幅に増加いたしました。</p> <p>これらの結果、売上高は6,649百万円（前期比100.5%）となりました。</p>
<p style="text-align: center;">売 上 総 利 益</p>	<p>装置部門の受注減により、工場固定費の負担が重くなったものの、人員の適正配置、経費の削減を推進したことにより、売上総利益は1,385百万円（前期比95.4%）となりました。</p>
<p style="text-align: center;">販売費及び一般管理費</p>	<p>リモートによる営業活動などを推進し経費節減に努めた結果、1,167百万円（前期比92.7%）と前年比で微減となりました。</p>
<p style="text-align: center;">営 業 利 益 経 常 利 益 親会社株主に帰属する 当 期 純 利 益</p>	<p>売上高がほぼ前期並みとなりましたが、販売費及び一般管理費については前年比で微減となったことから、営業利益が218百万円（前期比113.4%）、経常利益が220百万円（前期比124.7%）、親会社株主に帰属する当期純利益が136百万円（前期比135.8%）と増益を確保いたしました。</p>





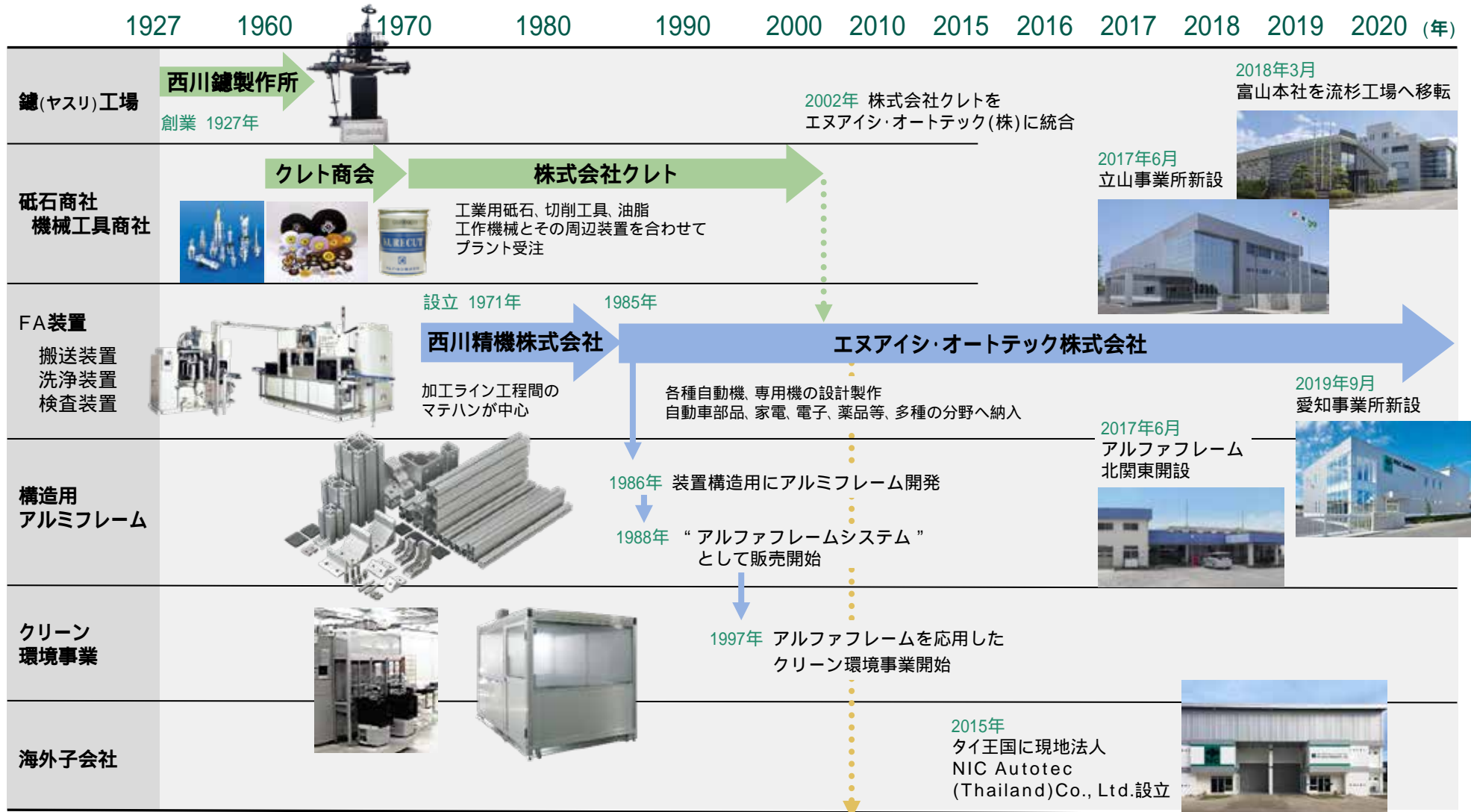
NIC Autotec, Inc.
エヌアイシ・オートテック株式会社



創 業	1927年4月 (昭和2年)
設 立	1971年5月17日 (昭和46年)
代 表 者	代表取締役会長 CEO 西川 浩司
本 社 所 在 地	富山県富山市流杉255番地
東 京 本 社	東京都江東区有明三丁目7番26号 有明フロンティアビル B棟 11階
資 本 金	156,100千円 (2021年3月31日現在)
従 業 員 数	連結255名 / 単体244名 (2021年3月31日現在)
平 均 年 齢	単体37.9歳 (2021年3月31日現在)

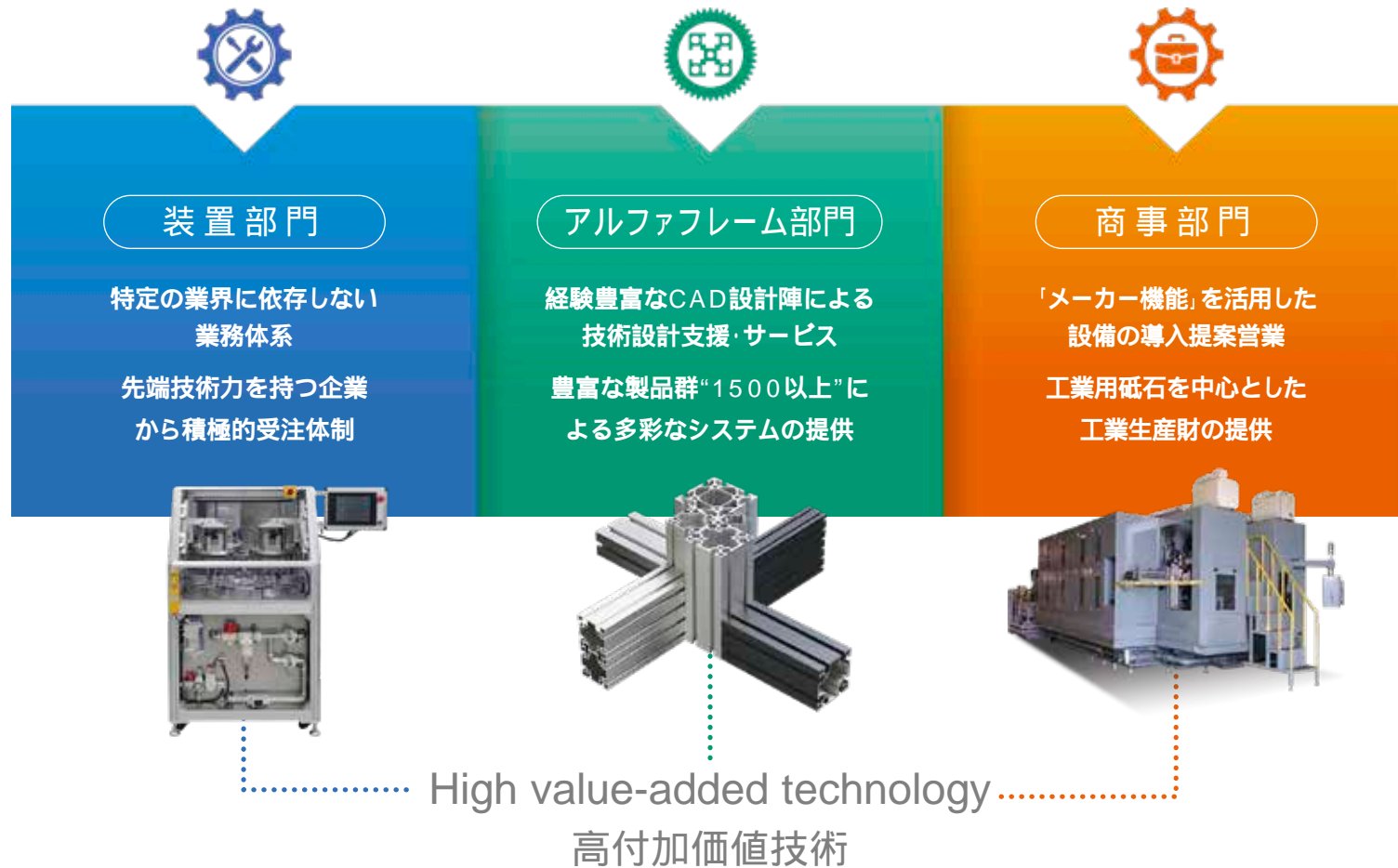


創業当時の「ヤスリ目立て機」
 1927年4月西川鋳製作所を設立
 鋳(やすり)製造および加工を行う



2006年アルファフレーム、装置、商事の3事業を核として、
JASDAQ(現:東京証券取引所)に上場

アルミ製構造部材から高度な自動化装置さらにはクリーンルームの製造・販売までの一貫体制





折り曲げ装置



ALFA FRAME SYSTEM



工具・ツール



油脂類



工業用砥石

アルファフレーム + 装置 + 商事



カスタムクリーンブース



パレタイズ装置



カップ式洗浄機
NCR215



小型ロボット専用
アルミ架台
産業用ロボット架台



カップ式ブロー機
CRL318E

富山本社/流杉工場

富山県富山市流杉255



立山工場/開発センター

富山県中新川郡
立山町塚越398-176



立山事業所

富山県中新川郡
立山町前沢2178-1



アルファフレーム九州

福岡県大牟田市四箇新町1-2



アルファフレーム北関東

埼玉県児玉郡
神川町元阿保309



東京本社 (登記上東京支店)

東京都江東区有明3-7-26
有明フロンティアビルB棟11階



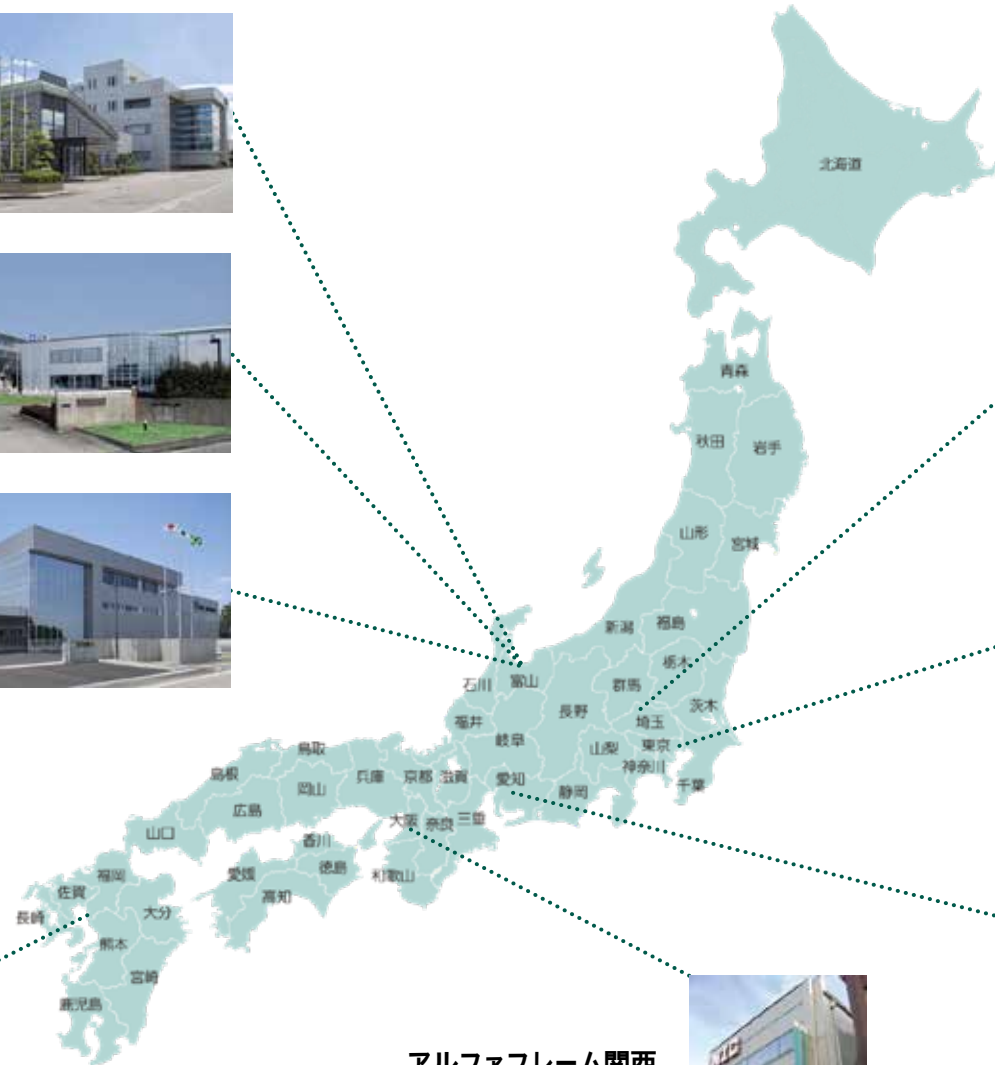
愛知事業所

愛知県清須市清洲田中町167



アルファフレーム関西

大阪府東大阪市
本庄西2-4-29



立山第3工場新設 FA装置製作及びアルファフレームシステムの販売強化



当工場は、デジタル家電業界向けの大型で複雑な装置の筐体(構造物)や、小型ロボット専用アルミ架台等の需要の高まりにお応えするべく、これらの組立及び完成品の一時保管場所としてスタートを切る予定です。また、近い将来には、FA装置(FA:Factory Automation/「自動化・省力化 装置」をいう。)、クリーン装置(クリーンブースやクリーンベンチ等のクリーン関連機器)及びロボット関連装置・機器等の設計・製作にも取り組んでまいります。

このように今後の業容拡大を図るうえで、生産効率を高めるための作業環境の充実は重要な課題と捉えており、同時に将来を見据えての積極的な人材採用を推進し、技術者の増員・増強も計画しております。

所在地	富山県中新川郡立山町利田
設備投資額	約11億円
敷地面積	9,970㎡ (約3,016坪)
延床面積	4,578㎡ (約1,385坪)
構造	鉄骨造/地上2階



NIC Autotec

製品のご紹介

ALFA KiT 用途に合わせた規格品「アルファ・キット」	19
カクチャ™ (KAKCHAR) アルミフレーム・トータルサポート・サービス	20
マーキングシステム™ 世界初、取付位置を教える	21
高減衰アルミフレーム	22

用途に合わせた規格品「アルファ・キット」

ALFA KIT



ALFA KIT(アルファキット)は装置メーカーが自信を持ってご提供する規格品です。小型ロボット専用アルミ架台を展開する「ロボットシリーズ」では、業界で初めて架台の剛性を数値化し、架台選択の目安となる基準値を作りました。その技術を応用した「スタンドシリーズ」は、高い剛性を持ちながらも高級感のある仕上がりに。ビジネスでもプライベートでも用途に合わせて空間を美しく演出します。

ロボットシリーズ AK-R-Series

最短2日~でお届け。型式で選べる、ロボット架台のラインアップ

産業用ロボット架台 FCシリーズ



垂直多関節ロボット7kg可搬以下用

標準品 サイズ限定
AK-R-FC07-1000



垂直多関節ロボット用
セミオーダー サイズ変更可
AK-R-FC07 (08.09)



水平多関節ロボット
3kg可搬以下用
標準品 サイズ限定
AK-R-FC503



天吊り架台



連結架台

カスタム架台
フルオーダー

協働ロボット架台 FKシリーズ



協働ロボット10kg可搬以下用

標準品 サイズ限定
セミオーダー サイズ変更可
AK-R-FK10



協働ロボット
10kg可搬以下用
セミオーダー サイズ変更可
AK-R-FK10

各社ロボット専用架台

標準品 サイズ限定



AK-R-ASSISTA
(三菱電機)



AK-R-FK005-CA
(デンソーウェーブ)



AK-R-FK07
(FANUC)

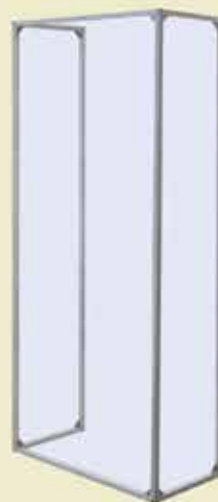


協働ロボット
5kg可搬以下用
標準品 サイズ限定
AK-R-FK505

スタンドシリーズ AK-S-Series

様々な用途に使える、7種類/21タイプの商品をラインアップ

飛沫防止パーテーション



上図はAK-S-PTP180

シーンに合わせた6タイプをご用意しました。



百貨店やオフィスの受付に

標準品 サイズ限定
パネル数 AK-S-PT180
パネル有 AK-S-PTP180



レジカウンターや株主ブースに

標準品 セミオーダー
パネル数 AK-S-PT1
パネル有 AK-S-PTP1



カウンターテーブルや受付窓口

標準品 セミオーダー
パネル数 AK-S-PT2
パネル有 AK-S-PTP2



会議室などの大型テーブルに

標準品 セミオーダー
パネル数 AK-S-PT3
パネル有 AK-S-PTP3



ベンチシートなどの業務デスク切りに

標準品 セミオーダー
パネル数 AK-S-PT4
パネル有 AK-S-PTP4



食堂などの卓上障子切りに

標準品 セミオーダー
パネル数 AK-S-PT5
パネル有 AK-S-PTP5

大型テレビスタンド



標準品 サイズ限定
AK-S-TV100
耐重量20kg

ミニフェンス



標準品 サイズ限定
AK-S-MF100
AK-S-MF72

水槽架台



標準品 サイズ限定
Atype AK-S-AQ70
Btype AK-S-AQ90
Ctype AK-S-AQ70H
Dtype AK-S-AQ90H

サーバーラック



標準品 サイズ限定
Atype AK-S-SR90
Btype AK-S-SR120

模型展示台



標準品 サイズ限定
Atype AK-S-MD1030
Btype AK-S-MD1040
Ctype AK-S-MD50
Dtype AK-S-MD45

ワークベンチ



標準品 サイズ限定
Atype AK-S-WB80
Btype AK-S-WB120

アルミフレーム・トータルサポート・サービス カクチャ™ (KAKCHAR)



設計サポート

構想データをご用意頂くだけでアルミフレームの設計が不要。図面番号でのご注文が可能です。

マーキングシステム™

マーキングに合わせて取り付けるだけ。図面を読む相違スキルが不要です。組立作業を分離し効率化を図れます。

ナット付フレーム

ナット挿入済！
フレーム溝にナットセットが入った状態で納入されますので開梱後すぐに組立が行えます。

貴重な時間や労力など「見えにくいコスト」を「カクチャ™」がカットします！



カクチャ™+マーキングシステム™でトータルコストを徹底的にカット！



カクチャ™の主なメリット

- メリット 1** ご相談からアフターケアまで「アルミフレームのプロ」がトータルサポート。
- メリット 2** 構造解析で設計を最適化。選用品質を防ぎ適正部材を選択します。
- メリット 3** 専用CADシステムにて設計を代行。様々な図面データと部材リストをご提供いたします。
- メリット 4** 部材のみから完成品、現地据付けなど、お客様のニーズに合わせて納入方法が選べます。

ご依頼から納入までのサービスの流れ



トータルサポート「カクチャ™(KAKCHAR)」はアルミフレームを知り尽くした私たちだから提供できる独自のサービスです。ご依頼前の相談から納入後のアフターケアまでお客様それぞれの効率化を適切にフォロー。時間、労力、過剰品質など「見えにくいコスト」の削減に大きく貢献しています。

ご利用方法

- P484または下記URLより、オーダーシートをダウンロードください。
 - お客様側で形状、寸法などを明記したご依頼書を作成ください。
- オーダーシートダウンロード
<http://www.nic-inc.co.jp/alfafame/order/>



以上2枚を当社までお送りください。

当社専門スタッフが、オリジナルCADシステムを使って設計します。様々なフォーマットの図面と、構成する部材のリストも無償でご提供します。

2D図
組立図
3D部とパーツリスト

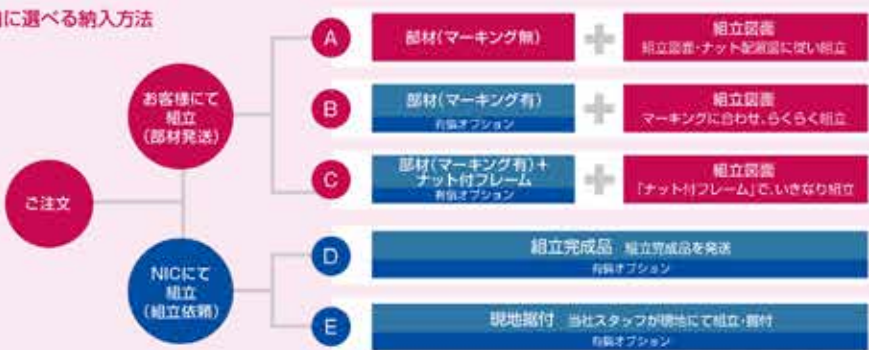
ご提供可能図面

- 3D図
- 2D図
- 3D-PDF
- DXF
- STEP
- 組立図面
- ナット配置図 など

※図面データをお送りいただくことで確認いただく事ができ、図面に修正がスムーズになります。
※FAX番号はカタログ裏面に記載しています。

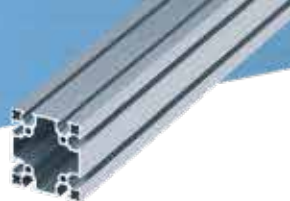


自由に選べる納入方法



※現場設置や配送での費用は有償です。別途お見積いたします。

高減衰アルミフレーム



架台や定盤などに生じる振動を素早く収束させる高い減衰性能を有したアルミフレームです。
 半導体・液晶製造装置、光学系機器、工作機械など、
 わずかな振動も許されない精密装置や機器にお使いいただければ、
 タクトタイムやスループットを向上させ、装置・機器の高精度化に貢献します。



— ノーマル振動波形
 — 高減衰振動波形

ご依頼から納入までの流れ

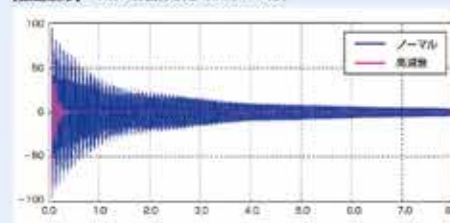


振動試験結果



【アルミ押出材】
AFS-4545L-8

【振動波形】 アルミ押出材 長さ1,500mmの例



※ノーマル：市販アルミ押出材
 高減衰：高減衰アルミ押出材(市販アルミ押出材+振動減衰機構)

【振動試験結果】

アルミ押出材 長さ	振動数	ノーマル 減衰比	高減衰 減衰比	ノーマル比
700mm	524Hz	0.008%	1.002%	111倍
1,500mm	99.9Hz	0.009%	1.734%	193倍
2,000mm	66.4Hz	0.006%	0.791%	132倍

【試験体】



【対象振動モード：1次曲げモード】



高減衰効果の一例

顕微鏡画像 ウェハバターン(線幅2μm) ※倍率800倍



振動波形



ノーマル構造

Super高減衰構造

振動発生後、ノーマル構造の顕微鏡焦点ピントがなかなか合わない(ぼやける)のに対し、Super高減衰構造が素早く振動を収束させるため、すぐにピントが合うのがわかります。

高減衰アルミフレームの適用例

型 式	断面サイズ(mm)	長さ(mm)
AFS-3030L-6-BK	□30×30	490-1570
AFS-4040-8	□40×40	565-1892
AFS-4040F-8	□40×40	545-1842
AFSR-4040-8	1/4円 □40×40	445-1872
AFS-4080-8	□40×80	1501-1695
AFS-4080F-8	□40×80	1421-1562
AFS-4545L-8	□45×45	700-2000
AFS-5050B-8	□50×50	1460-1510
AFS-8080-8	□80×80	840-1470
AFSL-808040-8	L型 80×80	1170-1570
AFS-100200H-10	□100×200	2000

【高減衰化適用可能なアルミフレームについて】
 断面内にφ6以上の空孔を確保できるクリアランス(中空部)があること。
 押出材の厚さは、600-3,000mm程度であること。
 その他、詳細につきましては、お気軽にお問い合わせください。



本資料について

本資料を作成するに当たっては正確性を期すために慎重に行っておりますが、完全性を保証するものではありません。

本資料中の情報によって生じた障害や損害については、当社は一切責任を負いません。

本資料中の業績予想並びに記載された内容は、本資料作成日現在において一般的に認識されている経済・社会等の情勢及び当社が合理的と判断した一定の前提に基づいて作成されておりますが、経営環境の変化等の事由により、予告なしに変更される可能性があります。

本資料に対するお問合せは、以下へお願い申し上げます。

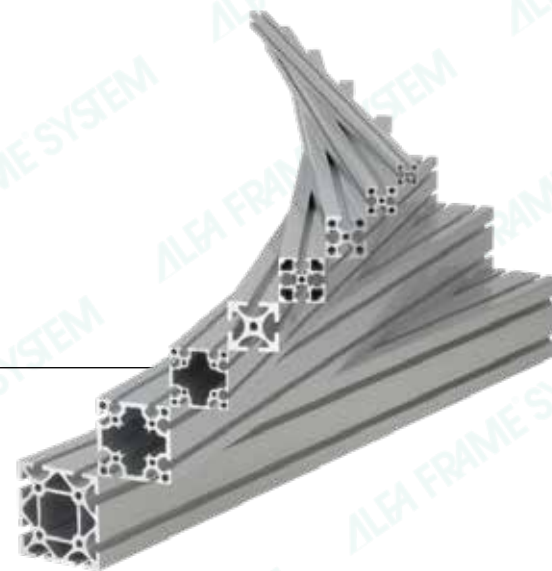
< エヌアイシ・オートテック株式会社 管理部管理グループ >

TEL 076-425-0738

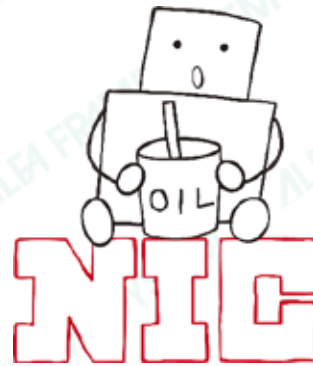
FAX 076-422-2712

Mail : ir@nic-inc.co.jp

URL <http://www.nic-inc.co.jp/>



Thank You !



エヌアイシ・オートテック株式会社

富山本社/流杉工場 〒939-8032 富山県富山市流杉255 TEL:076-425-0738
東京本社 〒135-0063 東京都江東区有明3-7-26 TEL:03-5530-8060
有明フロンティアビルB棟11F

ご注意 著作権 © NIC AUTOTEC,INC.

WARNING: All Rights Reserved. Unauthorized duplication is a violation of applicable laws.

本資料を権利者の許諾なく無断複製、改変、頒布、翻訳などに使用することは、著作権上、禁じられています。

産業財産権 NIC AUTOTEC,INC. ALFA CLEAN BOOTH & SYSTEM,ALFA FRAME SYSTEMの主要な構成部品は特許、実用新案、意匠権など産業 財産権により保護されております。